

令和 6 年度 3 学年用 前期シラバス

診療情報管理専攻科

筑波研究学園専門学校

目 次

診療情報管理専攻科

【教科目名】	【授業科目名】	ページ数
医療情報	1
	医事コンピュータ演習	2
	D P C 演習 II	3
診療情報管理医学	4
	臨床医学 II ①	5
	臨床医学 II ②	6
	臨床医学 III	7
	臨床医学 IV ①	8
	臨床医学 IV ②	9
	臨床医学演習 I	10
	医学用語	11
診療情報管理専門	12
	保健医療情報学	13
	医療統計 I	14
	医療統計 II	15
	診療情報管理演習 I	16
	診療情報管理演習 II	17
	診療情報管理 II	18
	診療情報管理 III	19
	医療管理各論 II	20
	医療管理各論 III	21
学外実習	22
	病院実習 III	23

【教科目名】	医療情報
--------	------

【教科目責任者】	宮本 晃太
----------	-------

【対象学科（クラス）】
(3WA) 診療情報管理専攻科

【学習の目的・趣旨】

<p>政府が掲げる「医療 DX 令和ビジョン 2030」施策は、医療現場における DX（デジタル・トランスフォーメーション）を推進し、日本の医療分野における情報のあり方を抜本的に改革するためのものです。「医療 DX 令和ビジョン 2030」の推進により「医療のデジタル化」が実現すると、医療現場は業務を今よりも効率的に進められるようになります。オンライン資格確認、電子処方箋システム、電子カルテの標準化が揃って初めて国が求める「医療 DX」のインフラが整備されることとなります。その目標が 2030 年です。そんな医療分野の新たな未来のために、私たち病院事務には、医療システムの活用ができる知識や技術が不可欠となります。この経科目では、医療データの収集・管理・活用の方法を習得することにより「医療 DX」に対応した人材育成を目指します。</p>
--

【授業構成】

【番号】	【授業科目名】	【対象クラス】	【学 習 時 期】
1	医事コンピュータ I	1WA①②③	1年後期
2	医事コンピュータ II	2WA①②③	2年前期
3	電子カルテ	2WA③	2年後期
4	DPC演習 I	2WA③	2年後期
5	DPC演習 II	3WA	3年前期
6	医事コンピュータ演習	3WA	3年前期

【授業科目名】	医事コンピュータ演習（授業形態：演習）		
【教 科 目 名】	医療情報	【単 位 数】	1 単位
【所属学科名】	医療情報学科	【学 科 名】	診療情報管理専攻科
【学 習 時 期】	前 期		
【年 次】	3 年次	【授 業 時 間 数】	30H（2H/週）
【授 業 担 当 者】	宮本 晃太 [実務経験] 病院にて医療事務業務		
【学 習 目 標】	医事コンピュータ技能検定試験 準1級（学科）の合格を目標とします。		
【授 業 計 画】	<p>以下のスケジュールにそって、講義・問題演習及び小テスト等を行います。</p> <p>第1週：授業オリエンテーション 第2週：問題演習、受験対策（領域Ⅰ過去問題①、解説） 第3週：問題演習、受験対策（領域Ⅱ過去問題①、解説） 第4週：問題演習、受験対策（領域Ⅰ・Ⅱ過去問題②、解説） 第5週：問題演習、受験対策（領域Ⅰ・Ⅱ過去問題③、解説） 第6週：模擬試験問題（領域Ⅰ・Ⅱ）、解説 第7週：模擬試験問題（領域Ⅰ・Ⅱ）、解説 第8週：模擬試験問題（領域Ⅰ・Ⅱ）、解説 第9週：模擬試験問題（領域Ⅰ・Ⅱ）、解説（医事コンピュータ技能検定準1級） 第10週：問題演習（領域Ⅰ・Ⅱ過去問題⑤、解説） 第11週：問題演習（領域Ⅰ・Ⅱ過去問題⑤、解説） 第12週：問題演習（領域Ⅰ・Ⅱ過去問題⑥、解説） 第13週：問題演習（領域Ⅰ・Ⅱ過去問題⑦、解説） 第14週：問題演習（領域Ⅰ・Ⅱ過去問題⑧、解説） 第15週：問題演習（領域Ⅰ・Ⅱ過去問題⑨、解説） 第16週：まとめ、期末試験</p>		
【資格との関連】	医事コンピュータ技能検定 準1級（6月）		
【成績評価方法】	出席状況、受講態度、授業中に行う小テスト、提出課題および期末試験等により総合的に評価します。		
【教 科 書】	なし		
【参 考 資 料】	診療点数早見表、医事コンピュータ関連知識		
【留 意 事 項】	検定合格に向け、自ら問題演習に取り組む姿勢をもって臨むこと。疑問点や困難な点は次の授業まで待たずになるべくその都度質問すること。		

【授業科目名】	D P C 演習Ⅱ（授業形態：演習）		
【教 科 目 名】	医療情報	【単 位 数】	1 単位
【所属学科名】	医療情報学科	【学 科 名】	診療情報管理専攻科
【学 習 時 期】	前 期		
【年 次】	3 年次	【授 業 時 間 数】	3 0 H（2 H／週）
【授業担当者】	宮本 晃太〔実務経験〕病院にて医療事務業務		
【学 習 目 標】	<p>医事コンピュータ技能検定試験 準1級（学科）の合格を目標とします。また、出来高・診断群分類別点数の比較を行い、病院収支について学びます。</p>		
【授 業 計 画】	<p>以下のスケジュールにそって、講義・問題演習及び小テスト等を行います。</p> <p>第1週：医事コンピュータ技能検定 過去問題演習 第2週：〃 第3週：〃 第4週：〃 第5週：〃 第6週：〃 第7週：〃 第8週：〃 第9週：〃 〈医事コンピュータ技能検定準1級〉 第10週：「医療DX令和ビジョン2030」全国医療情報プラットフォーム 第11週：電子カルテ情報の標準化、診療報酬改定DX 第12週：様々な症例を使用してのD P C レセプト作成、診療点数比較 第13週：〃 第14週：〃 第15週：〃 第16週：まとめ、期末試験</p>		
【資格との関連】	医事コンピュータ技能検定 準1級（6月）		
【成績評価方法】	出席状況、受講態度、授業中に行う小テスト、提出課題および期末試験等により総合的に評価します。なお、規定時間における欠席超過又は成績不良の場合、課題を課し別評価とします。		
【教 科 書】	授業プリントを配布		
【参 考 資 料】	D P C の理解と演習、カルテ例題集（ケアアンドコミュニケーション） 診療報酬請求事務能力認定試験予想問題集（医学通信社）		
【留 意 事 項】	授業時間に集中し、疑問点はその都度質問してください。通常授業時にホームページ閲覧等、授業とは別の行為があった場合、それを補填するための実習室使用（放課後）は認めません。		

【教科目名】	診療情報管理医学
--------	----------

【教科目責任者】	宮本 晃太
----------	-------

【対象学科（クラス）】
(3WA)
診療情報管理専攻科

【学習の目的・趣旨】

<p>この教科目では、健康と疾病の概念と、医学英語について学びます。外傷学・先天異常を学ぶ「臨床医学総論」、感染症や新生物、臓器別疾患について学ぶ「臨床医学Ⅰ～Ⅳ」、カルテに書かれる医学英語の意味を理解するための「医学用語」で構成されます。この内容は、カルテを読み解くうえで必要な知識であり、今後学習する「国際疾病分類法」を理解するための基礎となります。</p> <p>診療情報管理業務では、カルテに記載されている内容を読み解き、診断された疾病名とその治療内容をコード化します。このコードは、DPCやがん登録など、他の業務につながるものです。したがって、各領域を関連づけて学習していくことが重要です。</p> <p>なお、この教科目で学ぶ内容は、診療情報管理士認定試験受験資格の必修科目です。体調管理に留意し、継続的な学習を心がけてください。</p>

【授業構成】

【番号】	【授業科目名】	【対象クラス】	【学 習 時 期】
1	臨床医学総論	2WA③	2年前期
2	臨床医学Ⅰ	2WA③	2年後期
3	臨床医学概論	2WA③	2年後期
4	臨床医学Ⅱ	3WA	3年前期
5	臨床医学Ⅲ	3WA	3年前期
6	臨床医学Ⅳ	3WA	3年前期
7	臨床医学演習Ⅰ	3WA	3年前期
8	医学用語	3WA	3年前期
9	臨床医学演習Ⅱ	3WA	3年後期

【授業科目名】	臨床医学Ⅱ【血液・代謝・内分泌等】（授業形態：演習）		
【教 科 目 名】	診療情報管理医学	【単 位 数】	1 単位
【所属学科名】	医療情報学科	【学 科 名】	診療情報管理専攻科
【学 習 時 期】	前 期		
【年 次】	3 年次	【授 業 時 間 数】	15 H（1 H／週）
【授 業 担 当 者】	塚本 定医師 / 横瀬 和子 [実務経験] 病院にて診療情報管理業務		
【学 習 目 標】	血液・代謝・内分泌系の疾患の種類、原因、症状、治療法が理解できる。		
【授 業 計 画】	<p>以下のスケジュールに副って、講義・演習及び小テスト等を行います。</p> <p>第1週：第6章 臨床医学各論Ⅲ（血液・代謝・内分泌等） 「血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害」</p> <p>第2週：↓</p> <p>第3週：↓</p> <p>第4週：↓</p> <p>第5週：↓</p> <p>第6週：第6章 臨床医学各論Ⅲ（血液・代謝・内分泌等） 「内分泌、栄養および代謝障害」</p> <p>第7週：↓</p> <p>第8週：↓</p> <p>第9週：↓</p> <p>第10週：↓</p> <p>第11週：問題演習</p> <p>第12週：↓</p> <p>第13週：↓</p> <p>第14週：↓</p> <p>第15週：↓</p> <p>第16週：まとめ、期末試験</p>		
【資格との関連】	診療情報管理士受験資格取得必須科目		
【成績評価方法】	出席状況、受講態度、授業中に行う確認テスト、提出課題および期末試験等により総合的に評価します。		
【教 科 書】	診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅰ（基礎・医学編）第8版		
【参 考 資 料】	必要に応じプリントを配布		
【留 意 事 項】	診療情報管理士認定試験受験の為に単位修得が必須になります。外部講師のため集中講義となります。日程等については指示します。		

【授業科目名】	臨床医学Ⅱ【精神・脳神経・感覚器等】（授業形態：演習）		
【教 科 目 名】	診療情報管理医学	【単 位 数】	1 単位
【所属学科名】	医療情報学科	【学 科 名】	診療情報管理専攻科
【学 習 時 期】	前 期		
【年 次】	3 年次	【授 業 時 間 数】	1 5 H（1 H／週）
【授 業 担 当 者】	檜山 三府医師／横瀬 和子〔実務経験〕病院にて診療情報管理業務		
【学 習 目 標】	精神、神経系、眼及び付属器の疾患の種類、原因、症状、治療法が理解できる。		
【授 業 計 画】	<p>以下のスケジュールに副って、講義・演習及び小テスト等を行います。</p> <p>第1週：第7章 臨床医学各論Ⅳ（精神・脳神経・感覚器等） 「精神および行動の障害」</p> <p>第2週： ・器質性精神障害、精神作用物質による行動障害</p> <p>第3週： ・妄想性障害、気分障害、神経症・ストレス関連、身体表現性障害</p> <p>第4週： ・生理的障害、行動症候群、人格・行動障害、知的障害</p> <p>第5週： ・心理的発達障害、小児・青年期情緒障害</p> <p>第6週：第7章 臨床医学各論Ⅳ（精神・脳神経・感覚器等） 「神経系の疾患」</p> <p>第7週： ・中枢神経、錐体外路の障害</p> <p>第8週： ・発作性障害、神経・神経根・神経叢（そう）の障害</p> <p>第9週： ・末梢神経障害、神経筋接合部、筋の障害</p> <p>第10週： ・脳性麻痺</p> <p>第11週：第7章 臨床医学各論Ⅳ（精神・脳神経・感覚器等） 「眼および付属器の疾患」「耳および乳様突起の疾患」</p> <p>第12週： 眼瞼、結膜、強膜、角膜、網膜、の障害</p> <p>第13週： 水晶体、硝子体、眼筋、屈折障害</p> <p>第14週： 外耳、中耳疾患</p> <p>第15週： 内耳、耳その他の疾患</p> <p>第16週：まとめ、期末試験</p>		
【資格との関連】	診療情報管理士受験資格取得必須科目		
【成績評価方法】	出席状況、受講態度、授業中に行う確認テスト、提出課題および期末試験等により総合的に評価します。		
【教 科 書】	診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅰ（基礎・医学編）8版		
【参 考 資 料】	必要に応じプリントを配布		
【留 意 事 項】	診療情報管理士認定試験受験の為には単位修得が必須になります。外部講師のため集中講義となります。日程等については指示します。		

【授業科目名】	臨床医学Ⅲ【循環器・呼吸器系、消化器・泌尿器系】 (授業形態：演習)
---------	---------------------------------------

【教 科 目 名】	診療情報管理医学	【単 位 数】	1 単位
【所属学科名】	医療情報学科	【学 科 名】	診療情報管理専攻科
【学 習 時 期】	前 期		
【年 次】	3 年次	【授 業 時 間 数】	30H (2H/週)
【授 業 担 当 者】	檜山 三府医師 / 横瀬 和子 [実務経験] 病院にて診療情報管理業務		
【学 習 目 標】	循環器・呼吸器系疾患の病態、治療法を理解できる。 消化器・泌尿器系疾患の病態、治療法を理解できる。		
【授 業 計 画】	以下のスケジュールに副って、講義・演習及び小テスト等を行います。 第1週：第8章 臨床医学各論Ⅴ（循環器・呼吸器系）：循環器系の疾患 第2週： // 第3週： // 第4週： // 第5週：第8章 臨床医学各論Ⅴ（循環器・呼吸器系）：呼吸器系の疾患 第6週： // 第7週： // 第8週： // 第9週：第9章 臨床医学各論Ⅵ（消化器・泌尿器系）：消化器系の疾患 第10週： // 第11週： // 第12週：第9章 臨床医学各論Ⅵ（消化器・泌尿器系）：腎尿路生殖器系の疾患 第13週： // 第14週： // 第15週：第8章、9章まとめ 第16週：まとめ、期末試験		
【資格との関連】	診療情報管理士受験資格取得必須科目		
【成績評価方法】	出席状況、受講態度、授業中に行う確認テスト、提出課題および期末試験等により総合的に評価します。		
【教 科 書】	診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅰ（基礎・医学編）8版		
【参 考 資 料】	必要に応じプリントを配布		
【留 意 事 項】	診療情報管理士認定試験受験における必修科目です。 外部講師のため集中講義となります。日程等については指示します。		

【授業科目名】	臨床医学Ⅳ【臨床医学各論Ⅷ（周産期系）】（授業形態：講義）		
【教 科 目 名】	診療情報管理医学	【単 位 数】	1 単位
【所属学科名】	医療情報学科	【学 科 名】	診療情報管理専攻科
【学 習 時 期】	前 期		
【年 次】	3 年次	【授 業 時 間 数】	1 5 H（1 H／週）
【授 業 担 当 者】	辻本 夏樹医師/横瀬 和子〔実務経験〕病院にて診療情報管理業務		
【学 習 目 標】	周産期系について、その特徴、症状・所見、診断法、治療法の概要を学びます。各種診療録に記載される内容を理解し、適切な病歴診断につなげる知識を習得します。		
【授 業 計 画】	以下のスケジュールにそって、講義・問題演習及び小テスト等を行います。 第1週：妊娠、分娩および産褥について 第2週：↓ 第3週： 第4週： 第5週： 第6週： 第7週：↓ 第8週：周産期に発生した病態について 第9週： 第10週： 第11週： 第12週： 第13週： 第14週： 第15週： 第16週：まとめ、期末試験		
【資格との関連】	診療情報管理士受験資格取得必須科目		
【成績評価方法】	出席状況、受講態度、授業中に行う確認テスト、提出課題および期末試験等により総合的に評価します。		
【教 科 書】	診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ（基礎・医学編）8版		
【参 考 資 料】	必要に応じプリントを配布		
【留 意 事 項】	診療情報管理士認定試験受験における必修科目です。体調管理に注意し欠課しないようにしてください。		

【授業科目名】	臨床医学Ⅳ【臨床医学各論Ⅷ（皮膚・筋骨格系等）】（授業形態：講義）
---------	-----------------------------------

【教 科 目 名】	診療情報管理医学	【単 位 数】	1 単位
【所属学科名】	医療情報学科	【学 科 名】	診療情報管理専攻科
【学 習 時 期】	前 期		
【年 次】	3 年次	【授 業 時 間 数】	1 5 H（1 H／週）
【授 業 担 当 者】	塚本 定医師/横瀬 和子〔実務経験〕病院にて診療情報管理業務		
【学 習 目 標】	皮膚・筋骨格系について、その特徴、症状・所見、診断法、治療法の概要を学びます。各種診療録に記載される内容を理解し、適切な病歴診断につなげる知識を習得します。		
【授 業 計 画】	以下のスケジュールにそって、講義・問題演習及び小テスト等を行います。 第1週：皮膚および皮下組織の疾患 第2週：皮膚および皮下組織の感染症 第3週：水疱症 第4週：皮膚炎および湿疹 第5週：丘疹落せつ〈屑〉〈りんせつ鱗屑〉性障害 第6週：蕁麻疹および紅斑、皮膚および皮下組織の放射線（非電離および電離）に関連する障害 第7週：皮膚付属器、皮膚および皮下組織のその他の障害 第8週：皮膚のその他の悪性新生物 第9週：筋骨格系および結合組織の疾患/関節障害 第10週：全身結合組織障害 第11週：変形性脊柱障害 第12週：軟部組織障害 第13週：骨障害および軟骨障害 第14週：筋骨格系および結合組織のその他の障害 第15週：筋骨格系（筋骨格系および結合組織の疾患のまとめ） 第16週：まとめ、期末試験		
【資格との関連】	診療情報管理士受験資格取得必須科目		
【成績評価方法】	出席状況、受講態度、授業中に行う確認テスト、提出課題および期末試験等により総合的に評価します。		
【教 科 書】	診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ（基礎・医学編）8版		
【参 考 資 料】	必要に応じプリントを配布		
【留 意 事 項】	診療情報管理士認定試験受験における必修科目です。体調管理に注意し欠課しないようにしてください。		

【授業科目名】	臨床医学演習 I (授業形態：演習)		
【教 科 目 名】	診療情報管理医学	【単 位 数】	2 単位
【所属学科名】	医療情報学科	【学 科 名】	診療情報管理専攻科
【学 習 時 期】	前 期		
【年 次】	3 年次	【授 業 時 間 数】	6 0 H (4 H/週)
【授 業 担 当 者】	横瀬 和子 [実務経験] 病院にて診療情報管理業務、中村 容一 [実務経験] 製薬会社にて医薬情報担当業務		
【学 習 目 標】	臨床医学 (分類法) の自主学習を通して、自身のウィークポイントを克服し、問題演習への取り組みを通じて、臨床医学 (分類法) に対する知識を深めます。		
【授 業 計 画】	<p>以下のスケジュールにそって、講義・問題演習及び小テストを行います。</p> <p>第1週： 授業計画・概要の説明 【テキスト、問題演習および解説】 第2週： 【テキスト、問題演習および解説】 第3週： 【テキスト、問題演習および解説】 第4週： 【テキスト、問題演習および解説】 第5週： 【テキスト、問題演習および解説】 第6週： 【テキスト、問題演習および解説】 第7週： 【テキスト、問題演習および解説】 第8週： 【テキスト、問題演習および解説】 第9週： 【テキスト、問題演習および解説】 第10週： 【テキスト、問題演習および解説】 第11週： 【テキスト、問題演習および解説】 第12週： 【テキスト、問題演習および解説】 第13週： 【テキスト、問題演習および解説】 第14週： 【テキスト、問題演習および解説】 第15週： 【テキスト、問題演習および解説】 第16週： まとめ、期末試験</p> <p>診療情報管理 I (1章～5章) までの総復習を行います。 テキスト、問題演習を通して知識を深めていきます。</p>		
【資格との関連】	診療情報管理士認定試験		
【成績評価方法】	出席状況、受講態度、授業中に行う確認テスト、提出課題および期末試験等により総合的に評価します。		
【教 科 書】	診療情報管理士テキスト 診療情報管理 I (基礎・医学編) 8 版 診療情報管理士教育問題集 (基礎・医学編)、		
【参 考 資 料】	必要に応じプリントを配布		
【留 意 事 項】	臨床医学の講義内容について、集中的な予習・復習を心がけてください。体調管理に注意し欠課しないようにしてください。		

【授業科目名】	医学用語（授業形態：講義）		
【教 科 目 名】	診療情報管理医学	【単 位 数】	1 単位
【所属学科名】	医療情報学科	【学 科 名】	診療情報管理専攻科
【学 習 時 期】	前 期		
【年 次】	3 年次	【授 業 時 間 数】	1 5 H（1 H／週）
【授 業 担 当 者】	横瀬 和子 [実務経験] 病院にて診療情報管理業務、宮本 晃太 [実務経験] 病院にて医療事務業務		
【学 習 目 標】	<p>診療記録に記載されている内容を理解し、専門分野におけるコミュニケーションに対応していくためには、日常使われている医療用語の知識が必須です。</p> <p>ここでは人体の構造・機能、症状、診断名、医療行為などの必要な専門用語を修得し、診療記録を適切に理解できることを目的とします。</p>		
【授 業 計 画】	<p>以下のスケジュールにそって、講義・問題演習及び小テスト等を行います。</p> <p>第1週：授業オリエンテーション 造語の基礎、主な接頭語、主な接尾語</p> <p>第2週： //</p> <p>第3週：用語についての基本的な考え方① 循環器</p> <p>第4週：呼吸器</p> <p>第5週：消化器</p> <p>第6週：消化器、泌尿器</p> <p>第7週：生殖器、感覚器</p> <p>第8週：代謝・内分泌</p> <p>第9週：前半のまとめ</p> <p>第10週：用語についての基本的な考え方②</p> <p>第11週：神経・感覚器</p> <p>第12週：皮膚・感染・寄生虫</p> <p>第13週：精神医学</p> <p>第14週：妊娠・分娩・周産期</p> <p>第15週：まとめ</p> <p>第16週：期末試験</p>		
【資格との関連】	診療情報管理士受験資格取得必須科目		
【成績評価方法】	出席状況、受講態度、授業中に行う確認テスト、提出課題および期末試験等により総合的に評価します。		
【教 科 書】	診療情報管理士テキストⅡ（基礎・医学用語編）		
【参 考 資 料】	演習問題プリント、問題集		
【留 意 事 項】	本講義受講にあたっては、基礎医学の十分な理解が前提となります。診療情報管理士認定試験受験の為には単位修得が必須となります。		

【教科目名】	診療情報管理専門
--------	----------

【教科目責任者】	宮本 晃太
----------	-------

【対象学科（クラス）】
(3WA) 診療情報管理専攻科

【学習の目的・趣旨】

この教科目では、カルテに記載されている内容を「診療情報」として理解し、分析し、各種業務に活用するための知識と技術について学びます。医療管理の基本的な考え方を学ぶ「医療管理総論」、病院管理や医療の評価、医療安全について学ぶ「医療管理」、医療の情報化、医療評価に必須の「医療統計」「保健医療情報学」「国際統計分類」、諸規則、実務について学ぶ「診療情報管理」で構成されます。診療情報管理業務は、この教科目で学ぶ内容を最大限活用することになります。将来医療機関で働くうえで欠かせない実践的な知識と技術を身につけましょう。

なお、この教科目で学ぶ内容は、診療情報管理士認定試験受験資格の必修科目です。体調管理に留意し、継続的な学習を心がけてください。

【授業構成】

【番号】	【授業科目名】	【対象クラス】	【学 習 時 期】
1	医療管理総論	2WA③	2年前期
2	医療管理各論Ⅰ、Ⅱ・Ⅲ	2WA③、3WA	2年後期、3年前期
3	診療情報管理Ⅰ、Ⅱ・Ⅲ	2WA③、3WA	2年後期、3年前期
4	国際統計分類Ⅰ・Ⅱ	2WA③	2年後期
5	保健医療情報学	3WA	3年前期
6	医療統計Ⅰ・Ⅱ	3WA	3年前期
7	診療情報管理演習Ⅰ・Ⅱ	3WA	3年前期
8	診療情報管理演習Ⅲ・Ⅳ	3WA	3年後期
9	がん登録演習	3WA	3年後期

【授業科目名】	保健医療情報学（授業形態：講義）		
【教 科 目 名】	診療情報管理専門	【単 位 数】	1 単位
【所属学科名】	医療情報学科	【学 科 名】	診療情報管理専攻科
【学 習 時 期】	前 期		
【年 次】	3 年次	【授 業 時 間 数】	1 5 H（1 H／週）
【授業担当者】	横瀬 和子 [実務経験] 病院にて診療情報管理業務、宮本 晃太 [実務経験] 病院にて医療事務業務		
【学 習 目 標】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 診療情報管理士に必要な情報科学，情報通信技術の基本を理解できる。 ・ 医療の情報化に関する政策の動向を理解できる。 ・ 医療情報学を理解し、診療記録の形態の変化に対応できる。 		
【授 業 計 画】	<p>以下のスケジュールにそって、講義・問題演習等を行います。</p> <p>第1週：保健医療情報学とは 第2週：医療情報の特徴と種類 第3週： " 第4週：行政が進める保健医療の情報化政策 第5週： " 第6週：医療情報システム 第7週： " 第8週：診療情報の二次利用 第9週： " 第10週：個人が管理する保健医療記録 第11週：医療情報の標準化 第12週： " 第13週：情報セキュリティ 第14週： " 第15週：医療情報のこれから 第16週：まとめ、期末試験</p>		
【資格との関連】	診療情報管理士受験資格取得必須科目		
【成績評価方法】	期末点、課題点、出席点、平常点による総合評価になります。普段から体調管理を行い、欠課の無いようにしてください。		
【教 科 書】	診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ（専門課程編） 初版		
【参 考 資 料】	必要に応じプリントを配布		
【留 意 事 項】	診療情報管理士認定試験受験には、この授業の単位を修得しなければなりません。欠席超過や成績不良の場合、受験資格を得られないことに注意してください。		

【授業科目名】	医療統計Ⅰ（授業形態：演習）		
【教 科 目 名】	診療情報管理専門	【単 位 数】	1 単位
【所属学科名】	医療情報学科	【学 科 名】	診療情報管理専攻科
【学 習 時 期】	前 期		
【年 次】	3 年次	【授 業 時 間 数】	30H（2H/週）
【授 業 担 当 者】	横瀬 和子 [実務経験] 病院にて診療情報管理業務/木我 直樹		
【学 習 目 標】	診療情報を管理する際は「統計的手法」を念頭におき、情報の収集・整理・集計・分析等を行い、科学的に判断することが重要です。そこで、診療情報管理に欠かせない統計的手法と解析法を学習し、科学的な根拠の示し方を習得します。		
【授 業 計 画】	以下のスケジュールにそって、講義・問題演習及び小テスト等を行います。 第1週：統計的方法 第2週：データの要約（記述統計学の方法） 第3週： " 第4週： " 第5週：統計学的推測の基礎 第6週： " 第7週： " 第8週：統計的仮説検定 第9週： " 第10週：統計的仮説検定 第11週： " 第12週：よく使う検定手法 第13週：2つの量的変数の関係 第14週：問題演習 第15週： " 第16週：まとめ、期末試験		
【資格との関連】	診療情報管理士受験資格		
【成績評価方法】	出席状況、受講態度、授業中に行う小テスト、提出課題および期末試験等により総合的に評価します。		
【教 科 書】	診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ（専門課程）初版		
【参 考 資 料】	授業内容に合わせ、適宜配布		
【留 意 事 項】	診療情報管理士認定試験受験のための必修科目です。また、各種検定試験でも重要な事柄を学習するので、受験対策として活用しましょう。		

【授業科目名】	医療統計Ⅱ（授業形態：演習）		
【教 科 目 名】	診療情報管理専門	【単 位 数】	1 単位
【所属学科名】	医療情報学科	【学 科 名】	診療情報管理専攻科
【学 習 時 期】	前 期		
【年 次】	3 年次	【授 業 時 間 数】	1 5 H（1 H／週）
【授 業 担 当 者】	横瀬 和子 [実務経験] 病院にて診療情報管理業務／木我 直樹		
【学 習 目 標】	統計的手法により得られたデータを視覚化するために必要なグラフ表現や、業務で不可欠となる病院統計・疾病統計について学びます。また、臨床研究にともなう倫理的な側面についても学びます。		
【授 業 計 画】	以下のスケジュールにそって、講義・問題演習及び小テスト等を行います。 第1週：データのグラフ表現（データの視覚化） 第2週： " (各種のグラフとその用途) 第3週：病院の統計資料（病院統計の作成とその意義） 第4週： " (主な統計調査と評価指標) 第5週： " (主な医療評価指標) 第6週： " (経営管理指標) 第7週：統計演習 第8週： " 第9週： " 第10週： " 第11週： " 第12週：臨床研究の主な手法と医学系研究に関する倫理指針 第13週： " 第14週：統計演習 第15週： " 第16週：まとめ、期末試験		
【資格との関連】	診療情報管理士受験資格		
【成績評価方法】	出席状況、受講態度、授業中に行う小テスト、提出課題および期末試験等により総合的に評価します。		
【教 科 書】	診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ（専門課程）初版		
【参 考 資 料】	授業内容に合わせ、適宜配布		
【留 意 事 項】	診療情報管理士認定試験受験のための必修科目です。また、各種検定試験でも重要な事柄を学習するので、受験対策として活用しましょう。		

【授業科目名】	診療情報管理演習Ⅰ（授業形態：演習）		
【教 科 目 名】	診療情報管理専門	【単 位 数】	1 単位
【所属学科名】	医療情報学科	【学 科 名】	診療情報管理専攻科
【学 習 時 期】	前 期		
【年 次】	3 年次	【授 業 時 間 数】	30H（2H/週）
【授業担当者】	横瀬 和子 [実務経験] 病院にて診療情報管理業務		
【学 習 目 標】	これまでに学んだ「医療管理」「病院管理」「法令・諸規則」に関する問題演習に取り組み、診療情報管理士認定試験合格を目指す。		
【授 業 計 画】	<p>以下のスケジュールにそって、講義・問題演習及び小テストを行います。</p> <p>第1週：【問題演習および解説】 第2週：【問題演習および解説】 第3週：【問題演習および解説】 第4週：【問題演習および解説】 第5週：【問題演習および解説】 第6週：【問題演習および解説】 第7週：【問題演習および解説】 第8週：【題演演習および解説】 第9週：【問題演習および解説】 第10週：【問題演習および解説】 第11週：【問題演習および解説】 第12週：【問題演習および解説】 第13週：【問題演習および解説】 第14週：【問題演習および解説】 第15週：【問題演習および解説】 第16週：まとめ、期末試験</p> <p>問題演習および課題を通してより理解を深めていきます。</p>		
【資格との関連】	診療情報管理士認定試験		
【成績評価方法】	出席状況、受講態度、授業中に行う確認テスト、提出課題および期末試験等により総合的に評価します。		
【教 科 書】	診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅲ（専門課程編）初版		
【参 考 資 料】	必要に応じ、適宜配布		
【留 意 事 項】	これまで学んだ内容を理解し、解らない内容は適宜質問しましょう。 日ごろから体調管理に注意し、欠課のないようにしてください。		

【授業科目名】	診療情報管理演習Ⅱ（授業形態：演習）		
【教 科 目 名】	診療情報管理専門	【単 位 数】	1 単位
【所属学科名】	医療情報学科	【学 科 名】	診療情報管理専攻科
【学 習 時 期】	前 期		
【年 次】	3 年次	【授 業 時 間 数】	4 5 H（3 H／週）
【授 業 担 当 者】	横瀬 和子 [実務経験] 病院にて診療情報管理業務、宮本 晃太 [実務経験] 病院にて医療事務業務		
【学 習 目 標】	診療情報管理士として専門職に従事するための応用力を身に付け、認定試験に向けた対策授業を実施し、これまで学習してきたことの総仕上げを目的とします。		
【授 業 計 画】	<p>以下のスケジュールにそって、講義・問題演習及び小テストを行います。</p> <p>第1週：診療情報管理Ⅲ（1章～7章） 第2週：↓ 第3週：↓ 第4週：↓ 第5週：↓ 第6週：↓ 第7週：↓ 第8週：↓ 第9週：↓ 第10週：↓ 第11週：↓ 第12週：↓ 第13週：↓ 第14週：↓ 第15週：↓ 第16週：まとめ、期末試験</p> <p>テキスト、演習問題を通してより理解を深めていきます。</p>		
【資格との関連】	診療情報管理士認定試験		
【成績評価方法】	出席状況、受講態度、授業中に行う小テスト、提出課題および期末試験等により総合的に評価します。		
【教 科 書】	診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅲ 内容例示コードブック		
【参 考 資 料】	問題集、解説プリント配布		
【留 意 事 項】	疑問点や困難な点は次の授業まで待たずに、その都度質問してください。 認定試験に向け大事な授業です。欠課をしないよう体調管理をしてください。		

【授業科目名】	診療情報管理Ⅱ（授業形態：講義）		
【教 科 目 名】	診療情報管理専門	【単 位 数】	1 単位
【所属学科名】	医療情報学科	【学 科 名】	診療情報管理専攻科
【学 習 時 期】	前 期（半期）		
【年 次】	3 年次	【授 業 時 間 数】	1 5 H（1 H／週）
【授 業 担 当 者】	横瀬 和子〔実務経験〕病院にて診療情報管理業務		
【学 習 目 標】	診療情報管理士の専門性について理解し、医療に貢献する診療情報管理を実践していくための能力を身に付ける。また、診療情報管理を実施する場で必要である応用可能な基礎知識を習得する。		
【授 業 計 画】	以下のスケジュールにそって、講義・問題演習及び小テスト等を行います。 第1週：診療情報管理士について 第2週：診療情報管理士に求められる資質について 第3週：診療情報管理士の基本業務、個人情報保護について 第4週：紙カルテ運用における診療情報管理について 第5週：電子カルテ運用における診療情報管理について 第6週：診療情報提供に係る業務について 第7週：診療情報管理士による改善への取り組みについて 第8週：診療情報管理士の活動組織について		
【資格との関連】	診療情報管理士受験資格取得必須科目		
【成績評価方法】	出席状況、受講態度、授業中に行う確認テスト、提出課題および期末試験等により総合的に評価します。		
【教 科 書】	診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ（専門課程）初版		
【参 考 資 料】	必要に応じプリントを配布		
【留 意 事 項】	診療情報管理士認定試験受験における必修科目です。体調管理に注意し、欠課をしないようにしてください。		

【授業科目名】	診療情報管理Ⅲ（授業形態：講義）		
【教 科 目 名】	診療情報管理専門	【単 位 数】	1 単位
【所属学科名】	医療情報学科	【学 科 名】	診療情報管理専攻科
【学 習 時 期】	前 期（半期）		
【年 次】	3 年次	【授 業 時 間 数】	1 5 H（1 H／週）
【授業担当者】	横瀬 和子 [実務経験] 病院にて診療情報管理業務		
【学 習 目 標】	診療情報管理士の専門性について理解し、診療情報管理士が実務で関わる D P C 業務や医師事務作業補助業務、がん登録業務等について学ぶ。		
【授 業 計 画】	<p>以下のスケジュールにそって、講義・問題演習及び小テスト等を行います。</p> <p>第9週：D P C制度と実務について</p> <p>↓</p> <p>第10週：</p> <p>↓</p> <p>第11週：</p> <p>↓</p> <p>第12週：医師事務作業補助者の業務と診療情報管理士の関わりについて</p> <p>↓</p> <p>第13週：</p> <p>↓</p> <p>第14週：我が国のがん対策とがん登録、まとめ</p> <p>↓</p> <p>第15週：</p> <p>↓</p> <p>第16週：まとめ、期末試験</p>		
【資格との関連】	診療情報管理士受験資格取得必須科目		
【成績評価方法】	出席状況、受講態度、授業中に行う確認テスト、提出課題および期末試験等により総合的に評価します。		
【教 科 書】	診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ（専門課程）初版		
【参 考 資 料】	必要に応じプリントを配布		
【留 意 事 項】	診療情報管理士認定試験受験における必修科目です。体調管理に注意し、欠課をしないようにしてください。		

【授業科目名】	医療管理各論Ⅱ（授業形態：講義）		
【教 科 目 名】	診療情報管理専門	【単 位 数】	1 単位
【所属学科名】	医療情報学科	【学 科 名】	診療情報管理専攻科
【学 習 時 期】	前 期（半期）		
【年 次】	3 年次	【授 業 時 間 数】	3 0 H（2 H／週）
【授 業 担 当 者】	横瀬 和子 [実務経験] 病院にて診療情報管理業務、宮本 晃太 [実務経験] 病院にて医療事務業務		
【学 習 目 標】	医療保険や介護保険制度を学び、診療報酬制度の仕組みを身に付け、DPC（診断群分類）を活用した包括請求の理解を深める。		
【授 業 計 画】	<p>以下のスケジュールに副って、講義・問題演習及び小テスト等を行います。</p> <p>第1週：授業オリエンテーション 医療保険制度の種類と保険給付・保険外給付</p> <p>第2週：医療保険制度の種類と保険給付・保険外給付</p> <p>第3週：わが国の診療報酬制度</p> <p>第4週：〃</p> <p>第5週：保険診療と医療費の支払いの仕組み</p> <p>第6週：診療報酬の請求について</p> <p>第7週：前半のまとめ</p> <p>第8週：ケースミックス区分法と診断群分類</p> <p>第9週：わが国の診断群分類誕生の背景</p> <p>第10週：D P C</p> <p>第11週：〃</p> <p>第12週：D P C と包括評価</p> <p>第13週：〃</p> <p>第14週：介護保険制度の概要</p> <p>第15週：まとめ</p> <p>第16週：期末試験</p>		
【資格との関連】	診療情報管理士受験資格取得必須科目		
【成績評価方法】	出席状況、受講態度、授業中に行う確認テスト、提出課題および期末試験等により総合的に評価します。		
【教 科 書】	診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ（専門・1章～7章）		
【参 考 資 料】	必要に応じプリントを配布		
【留 意 事 項】	診療情報管理士認定試験受験における必修科目です。		

【授業科目名】	医療管理各論Ⅲ（授業形態：講義）		
【教 科 目 名】	診療情報管理専門	【単 位 数】	1 単位
【所属学科名】	医療情報学科	【学 科 名】	診療情報管理専攻科
【学 習 時 期】	前 期		
【年 次】	3 年次	【授 業 時 間 数】	30H（2H/週）
【授業担当者】	横瀬 和子 [実務経験] 病院にて診療情報管理業務		
【学 習 目 標】	質の高い安全な医療を提供するために、医療安全管理と医療の質管理を学ぶ。さらに、診療報酬請求制度におけるデータの活用方法を理解する。		
【授 業 計 画】	<p>以下のスケジュールに副って、講義・問題演習及び小テスト等を行います。</p> <p>第1週：安全管理（セーフティマネジメント）について ↓ ・医療安全管理</p> <p>第4週：↓ ・医療事故と医療過誤、医療紛争</p> <p>第5週：医療の質管理について ↓ ・チーム医療における診療情報共有</p> <p>第8週：↓ ・医療の質の評価と公表</p> <p>第9週：診療情報管理における診療報酬請求データの活用について ↓ ・診療情報管理におけるデータ活用 ・電子カルテデータ、オーダデータと医事会計データ</p> <p>第13週：↓ ・診療情報管理データと医事会計データ</p> <p>第14週：まとめ</p> <p>第15週：まとめ</p> <p>第16週：期末試験</p> <p>第17週以降：学科学習期間</p>		
【資格との関連】	診療情報管理士受験資格取得必須科目		
【成績評価方法】	出席状況、受講態度、授業中に行う確認テスト、提出課題および期末試験等により総合的に評価します。		
【教 科 書】	診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ（専門課程）初版		
【参 考 資 料】	必要に応じプリントを配布		
【留 意 事 項】	診療情報管理士認定試験受験における必修科目です。		

【教科目名】	学外実習
---------------	-------------

【教科目責任者】	宮本 晃太
-----------------	-------

【対象学科（クラス）】
（3WA） 診療情報管理専攻科

【学習の目的・趣旨】

授業の中で知識や技術を習得するだけではなく、学んだ知識や技術を実践の場で活かすため1年次後期、2年次前期、3年次前期に医療現場において学外学習として病院実習を実施します。

2年課程では1年次後期に病院実習Ⅰと2年次前期に病院実習Ⅱの2回、診療情報管理専攻科では前期に病院実習Ⅲの実習を経験します。

実習での目的、課題を明確にし、現場の指導者から実践的能力を学びます。

個々がそれぞれの病院実習に目的意識を持って臨むことにより、希望とする医療機関への就職に結びつく大事なものです。

病院実習で得た事を授業や就職へと活かせるよう現場の評価を謙虚に受けとめ、実習期間中は遅刻や休むことがないようにしてください。

【授業構成】

【番号】	【授業科目名】	【対象クラス】	【学 習 時 期】
1	病院実習Ⅰ	1WA①②③	1年後期
2	病院実習Ⅱ	2WA①②③	2年前期
3	病院実習Ⅲ	3WA	3年前期

【授業科目名】	病院実習Ⅲ（授業形態：実習 [外部]）		
----------------	----------------------------	--	--

【教 科 目 名】	学外実習	【単 位 数】	2単位
【所属学科名】	医療情報学科	【学 科 名】	診療情報管理専攻科
【学 習 時 期】	前 期		
【年 次】	3年次	【授業時間数】	40H
【授業担当者】	宮本 晃太 実習先においては現役実務者による指導		
【学 習 目 標】	病院の基本的機能、入院および外来診療録の具体的管理状況、診療録管理部門の病院内で果たしている機能、疾病統計、サマリー等がどのようなものかを理解する。また、診療録の量的・質的点検の方法及びコーディングについて学ぶ。		
【授 業 計 画】	<p>実習前：【学内・事前オリエンテーション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院実習Ⅲの目的や流れについて理解する。 ・実習生としての心構え、身だしなみなどについて確認する。 ・専門用語の重要性について理解する。 ・実習先医療機関の機能と役割を理解する。 ・実習生として求められるもの、注意しなければならないことを理解する。 <p>第1週～2週：【病院実習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院における診療情報管理業務の役割を理解する。 ・診療情報管理士の基本的業務を理解する。 ・医療機関における入院及び外来診療記録の具体的管理方法について理解する。 ・診療録の点検から収納、検索までの管理方法を学ぶ。 ・コーディング、診療録監査、病院統計等の専門的業務を理解する。 <p>実習後：【実習評価表の受取】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習の振り返り、反省や整理をする。 <p>【実習報告（校内）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習日誌・実習評価表を提出。 ・今後に向けての課題点を整理、目標を立てる。 <p>*実習に際しては上記のことを念頭に毎日の目標を定めて取り組み、その内容を整理し実習日誌に記録することで、自己の改善点・課題点を見出し、次の目標につなげる。</p>		
【資格との関連】	授業で習得した知識と技術を実践の場で活かす		
【成績評価方法】	実習担当者による実習評価を中心に、実習前の準備状況、実習日誌の記載内容、実習に関わる報告などを総合的に評価。		
【教 科 書】	実習日誌や参考資料等		
【参 考 資 料】	必要に応じて授業テキスト、実習先からの配布資料等		
【留 意 事 項】	実習中は課題や解らない内容は質問をし、授業で学んだことが活かせるよう謙虚な姿勢で取り組む。遅刻や休むことがないよう体調管理をしっかりと行う。		